

血統表

ブリックスアンドモルタル 黒鹿毛 2014	Giant's Causeway 栗毛 1997	Storm Cat	Storm Bird	Northern Dancer
			South Ocean	
		Terlingua	Secretariat	
			Crimson Saint	
		Rahy	Blushing Groom	
	Mariah's Storm	イメンス	Glorious Song	
			Roberto	
			Imsodear	
	Beyond the Waves 黒鹿毛 1997	Ocean Crest	Storm Bird	Northern Dancer
			South Ocean	
		S.S.Aroma	Seattle Slew	
			Rare Bouquet	
		Exceller	Vaguely Noble	
			Too Bald	
キングスミール 栗毛 2001	Theatrical 黒鹿毛 1982	Nureyev	Stage Door Johnny	リトルブレッシング
			Broadway Lullaby	
		Special	Nearctic	
			Natalma	
		Sassafras	Forli	
			Thong	
	ツリーオブノレッジ	Sensibility	Sheshoon	
			Ruta	
		Bold Reasoning	Hail to Reason	
			Pange	
	スルーオール 鹿毛 1990	Seattle Slew	Boldnesian	
			Reason to Earn	
		My Charmer	Poker	
	Over All	Mr. Prospector	Fair Charmer	
			Raise a Native	
		Full Tigress	Gold Digger	
			El Tigre Grande	
			Miss Fullhouse	

Seattle Slew : M3×S5、Storm Bird : S4×S4、Northern Dancer : M4×S5×S5

Famiiy

母 ■ キングスミール (01 Theatrical) 不出走。本馬は第14仔。産駒
ジャングルストーン (06 牡 栗 ジャングルポケット) 3勝
プランテーション (07 牝 芦 *クロフネ) 東海 (公) 3勝、佐賀 (公) 1勝
シュウギン (10 牝 鹿 *スウェプトオーヴァーボード) 2勝。産駒
ショウナンラタン (牡ダイワメジャー) 1勝、**Ⓢ**
エクストラゴールド (11 牡栗ゴールドアリュール) 4勝、濃尾特別 (D1800m)、舞鶴特別 (D1800m)
ブルミラコロ (12 牡 鹿 *キンシャサノキセキ) 6勝、室町S-OP (D1200m)、三河S (D1400m)、伊勢特別 (D1400m)、天王山S-OP2着、NST賞-OP2着、千葉S-OP3着、佐賀**Ⓢ**入着、サマーチャンピオン-JPN32着
ハクサンドルフ (13 牡 黒 鹿 アドマイヤムーン) 5勝、甲斐路S (芝1800m)、難波S (芝1800m)、エプソムC-G32着、石川 (公) 5勝、南関東 (公) 入着、日本テレビ盃-JPN25着、**Ⓢ**
アールジョール (16 牡 栗 ハーツクライ) 1勝、南関東**Ⓢ**1勝
アスクスタイルマン (18 牡 黒 鹿 ハーツクライ) 1勝、**Ⓢ**
アオイコウキ (20 牡鹿 ロードカナロア) 未出走

祖母 ■ *スルーオール Slew All (90 Seattle Slew) 米国産、北米2戦、入着。産駒
スルーレート (牝 *フレンチデピュティ) 2勝、フラワーC-JPN3 2着、南関東**Ⓢ**入着、クイーン賞-JPN3 3着。
マイティースルー (牝 *クロフネ) 4勝、セレブレイション賞、春菜賞、フェアリーS-G35着、南関東**Ⓢ**入着、関東オークス-JPN2 4着。ハッシングスルー (牝ルーラーシップ：紫苑S-G3) の母
ジュエルオブザシー Jewellofthesea (牝Theatrical) 不出走。ジーンエリザベス Jean Elizabeth (牝 Adios Charlie：ウィムジカルS-G3、オンタリオファッションS-G3)、ダグアウト Dugout (騾 Adios Charlie：Steel Valley Sprint S-L) アディオスアシャー Adios Asher (騾 Adios Charlie：Aspirant S)、クールマウンテンラッド Cool Mountain Lad (騾Unionize：Oak Tree Sprint S) の祖母

水 上 学 の 血 統 解 説

本馬の最大の血統ポイントは、タフで質の高い牝系だ。母キングスミールは、仔の大半が勝ち上がっている優秀な繁殖馬。その中にはダートで成功したブルミラコロ、芝マイル前後の重賞で活躍したハクサンドルフなどがある。また叔母スルーレートとマイティースルーは、重賞で芝ダート不問の結果を出した。

父ブリックスアンドモルタルは2023年新種牡馬でジャイアンツコースウェイの産駒、19年北米年度代表馬だ。ストームバード3×3の強いクロスを持ち、スピードの持続力に富む配合の種牡馬だ。

本馬の仕上がりはやや遅めながら、父母双方の実績から、芝ダート不問で走れそうだ。本格化は3歳になってからで、その分息の長い活躍が望める。距離はマイルから2000mあたりに向くだろう。

種 牡 馬

ブリックスアンドモルタル

- 2014年生 黒鹿毛 米国産
- 競走成績 米13戦11勝
BCターフ (G1)、アーリントンミリオンS (G1)、ターフクラシックS (G1)、マンハッタンS (G1)、ペガサスワールドCターフ招待S (G1)
- 種牡馬成績 2020年から供用中
- 主な産駒 2023年に初年度産駒がデビュー



©上田美貴子

3歳1月にデビューすると、無傷の4連勝で重賞初制覇を飾る。3歳時の後半に手術を行い、レースに復帰するまでに1年休養。4歳12月に一般競走で復帰すると、復帰2戦目は新設されたペガサスワールドカップターフに出走し、G1初制覇を果たす。現役中はアメリカで競走生活を続け、引退後は日本で種牡馬入りすることが決まり、導入決定後初のレースとなるアーリントンミリオンSを快勝、6連勝でG14勝目。引退レースとなったBCターフで有終の美を飾り、7連勝、G15勝。2019年の年度代表馬および最優秀芝牡馬に選出された。全米年度代表馬が引退後に即日本で種牡馬入りというサンダーサイレンスを彷彿させる背景から、2023年の産駒デビューが待ち遠しい。

ブルードメアサイアー

Theatrical

- 1982年生 黒鹿毛 愛国産
- 競走成績 BCターフ (G1)、ターフクラシックS (G1)、マンウォーS (G1)
- 主な産駒／母の父として：English Channel (BCターフ)、Oscar Performance (セクレタリアトS)、Rail Link (凱旋門賞)、イデケンシン (全日本2歳優駿)、サンライズベガ (小倉大賞典)／父として：Astra (ビヴァリーヒルズH)、Winchester (セクレタリアトS)、ミセスリズベイ (ヴェルメイユ賞)、ヒシアマゾン (エリザベス女王杯)